

## 八雲寿大学の講習会に講師として参加しました

### 講演内容：「井戸水を安心して利用するために」

8月10日（水）に松江市八雲公民館において、八雲寿大学の方々が参加する研修会が開催されました。公社からは環境生活課の古田・土井および環境事業推進課の倉橋が講師として参加しました。

「水道水」には水質基準があり、適切に管理されているために安心・安全な飲み水となることから、井戸水を安心して利用するためには、同様の検査や、井戸周辺の衛生管理が必要であることを説明しました。講演の前後では、簡単な体験学習も実施しました。



井戸水の話の前に、地球上の水について考えてもらい、

使用できる水の量は思いのほか少ないことを理解してもらいました。



水質検査の簡易検査法である、パックテストを体験してもらいました（水質基準がある、「硬度」と「鉄」を実施）。水に含まれている濃度が高ければ、色が濃くなります。

見た目は無色透明な水でも、水質基準を超過する濃度で様々な物質が含まれている（水に溶けている）場合があることを確認してもらいました。



井戸水等の水質検査の採水・依頼方法を説明しました。

定期的に水質検査を実施することで、安心して利用することができます。

水への関心が非常に高く、熱心に聞いていただきました。水質検査に触れる機会はなかなかないため、パックテストに非常に興味を持って、楽しく体験していただくことができました。

様々な団体等で、開催される研修会に講師を積極的に派遣しています。講習内容も含め、ご要望がございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 島根県環境保健公社  
環境事業部 0852-24-0207